令和8年度　入善町立入善小学校　　令和８年１０月１６日

学校だより

学校の教育目標　「じりつする子供の育成」

学校の様子をご覧ください。　http://www.nyuzen-e.tym.ed.jp/

「♪夢はもう見ないのかい　いよいよシーズン開幕」

校長　斉藤　康

私ごとですが、１０月から来年の５月まで毎月一回ずつマラソン大会（主に私は１０ｋｍが主戦場ですが）にエントリー（まだエントリーできない大会もあるのですがこれからする予定です）しました。自分なりには、夏に右足を故障してからなかなか走れなかったのですが、何としてももう一度表彰台に上がりあの何とも言えない素晴らしい景色を見たいと思っています。「こんなおっさんが（おじいさんが）何を夢見てんだよ」と言っているもう一人の自分もいましたが、粉々にして吹き飛ばしてやりました。何歳だってなりたい自分をもっていたっていいじゃないですか。周りがどう思おうが、どう言おうが一回きりの人生です。精一杯やったぞと思いたいです。その姿が、「子供たちの一歩を踏み出す勇気になってくれたらいいな」とも思っています。もうシーズンに入りました。苦しいことは分かっています。しんどいことも百も承知です。でも、夢に向けて頑張ります。ちなみに１０月１８日の佐久平ハーフマラソンでは、５ｋｍの部にエントリーしていましたが勝負できる状態にまだ整っていないため欠場しました。次回の１１月１５日の入善町扇状地マラソン１０ｋｍの部に向けて勝負ができるように心身をつくっていきます。



【８００ｍを自分のペースで走る４年生】

サツマイモの収穫



本校の体育館のそばにある小さな畑では、サツマイモの収穫時期になっています。つるを取り除いてから、土を掘っていきます。中から出てきたサツマイモを慎重に掘り出していました。「収穫する」ことは嬉しいものなのでしょう。さあ自分で収穫したサツマイモを子供たちはどうするのか楽しみです。

宿泊学習に行ってきました





【４年生オリエンテーリング　ゴール！】　【６年生ジョイフレンド　ウォール（壁上り）】

９月３０日（水）～１０月１日（木）にかけて４年生は呉羽青少年自然の家に行ってきました。また１０月１３日（火）～１４日（水）にかけて６年生は国立立山青少年自然の家に行ってきました。両学年の子供たちは学校では体験できないことに取り組み有意義な活動になったようです。子供たちのよりよい成長につながったのではないかと思っています。

給食試食会を行いました



１０月１日（木）に１年生の保護者の方を対象に給食試食会を行いました。給食試食会アンケートでは「魚が苦手なので、すりつぶしたり、子供の好きな味付けにしたりしている」や「無理に食べさせると食べないので、私がおいしそうに食べると興味をもって食べてくれるのでそこを気をつけています」「嫌いな野菜でも食べられるように調理したり、食事時はテレビを消すようにしています」等ご家庭での食事に関するしつけのことや苦手を克服する工夫等が書かれてあり、「やはり子供たちは家庭で育っているのだなぁ」と感じました。また「とても静かに食べていることに驚きました」や「てきぱきと準備、片付け、高学年がお世話をしてくれたりして、立派で驚きました」「想像以上にたくさんの配慮をしていただいていることを実感できました」等感想も書いていただきました。ご家庭と学校が協力して今後も子供たちを育てていきたいと改めて感じた給食試食会でした。